

FAQ（よくあるご質問）

Qフェアトレードとは何ですか。

フェアトレードとは直訳すると「公平・公正な貿易」という意味です。開発途上国の生産者との適正な取引により、開発途上国の生産者や子ども達の生活向上や、地球環境の保護などを実現する「貿易のしくみ」です。開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指します。

国際フェアトレード基準とは経済的基準、社会的基準、環境的基準の3つの柱によって成り立っています。フェアトレード認証事業者に対し定期的実施される監査では、原料の生産から輸入、製造を経て完成品となるまでの各工程で基準が遵守されているかをチェックしています。基準を満たす商品には「国際フェアトレード認証ラベル」をつけてもらうことで、消費者の皆さんはフェアトレード商品を安心して選ぶことができます。

詳細は[こちら](#)をご確認ください。

Qフェアトレード認証製品の市場規模を教えてください。

市場規模や市場動向などは毎年事業報告書で発表しております。

事業報告書は[こちら](#)からご確認ください。

Qフェアトレード最低価格はどのように決められていますか。

フェアトレード最低価格とは、輸入業者が生産者組合に保証する最低の価格水準のことで、一般の市場価格が暴落した際も必ず最低価格以上での取引が約束されています。また市場価格が最低価格を上回ると、フェアトレードの取引価格もそれに連動して上がります。

フェアトレード最低価格は、生産コストをまかない、かつ経済的・社会的・環境的に持続可能な生産と生活を支えられる金額として設定しています。その価格は透明性のあるプロセスに従って、生産地域の物価・経済状況等と、買い手側の意見を考慮し綿密な調査と総合的な判断により、製品ごと、生産地域ごとに明確に設定され、定期的に見直されています。

最低価格は[こちら](#)から検索ができます（英語ページ）。

Qプレミアムとは何ですか。

プレミアムとは、フェアトレードの取引の中で品物の代金に上乗せする形で生産者組織に支払われるお金で「奨励金」とも呼ばれ、組合や地域コミュニティの経済的・社会的・環境的開発のために使われる資金です。具体的には、教育環境や地域インフラの整備や、農業生産性や品質を上げるための投資などにも使われます。プレミアムの使途は、生産者組織によって民主的に決定されます。

フェアトレード最低価格同様、プレミアムも、製品ごと、生産地域ごとに明確に設定されています。

フェアトレードプレミアムについての詳細は[こちら](#)をご確認ください。

プレミアムは[こちら](#)から検索ができます（英語ページ）。

Qライセンス料とは何ですか。またライセンス料の用途を教えてください。

ライセンス料とは国際フェアトレード認証製品の売上に応じて4半期毎にライセンシーがFLJへ支払うものです。

ライセンス料の約70%は国内の認証や普及啓発活動に充てられ、約30%が生産者支援や基準策定等グローバル活動の財源となっています。

Q監査はどのように行っていますか。予告なく行っているのでしょうか。またどのような場合に、認証が取り消されるのか教えてください。

監査には、監査人が直接訪問する実地監査、オンラインでヒアリングを行うリモート監査、書類監査などがあります。通常は2か月程前に日程を通知しますが、予告なく実施される非通知監査もあります。※日本の場合は数日前に日程を告知します。

監査でフェアトレード基準が守られていない項目が確認されると、期限までに改善することが求められます。期限までに改善されないと認証一時停止、さらに再設定された期限までに改善されないと認証停止となります。

詳細は、R-04 [認証・監査規定](#)をご参照下さい。

Qフェアトレード対象産品を教えてください。

対象産品は[こちら](#)からご確認ください。

Qフェアトレード生産国の対象地域を教えてください。

フェアトレードの生産国は国民一人当たりの収入レベルや経済格差、そのほか経済的・社会的な要素を考慮し方針を定めています。詳細は[こちら](#)をご確認ください（英語ページ）。

フェアトレード認証生産者の推移は[こちら](#)をご確認ください。

Q生産者がフェアトレードに参加したい場合、どのようなプロセスで認証を取得するのでしょうか。

前提として認証を取得するには、フェアトレード生産国の対象国・地域であり、フェアトレードの対象産品である必要があります。これらの基準が満たされている場合、独立した認証機関であるFLOCERTに連絡をし認証プロセスを開始することができます。

また、プランテーションで働く労働者は、会社を通じてフェアトレードに参加することができます。会社は、労働者が貧困とたたかい、自分たちの立場を強化し、自分たちの生活をよりコントロールできるように、労働者の発展を支援する意思がなければなりません。フェアトレードの要件は、雇用主が適正な賃金を支払い、労働組合の結社の自由を保障し、健康、安全、環境に関する原則を確実に守り、フェアトレードがもたらす利益を労働者と共有することが定められています。

Q認証ラベルの種類について教えてください。



▲国際フェアトレード認証ラベル



▲国際フェアトレード認証調達ラベル (FSIラベル)

大きく分けて国際フェアトレード認証ラベルと国際フェアトレード原料調達ラベル (FSIラベル) の2種類があります。

国際フェアトレード認証ラベルは、その原料が生産されてから、輸出入、加工、製造工程を経て「国際フェアトレード認証製品」として完成品となるまでの各工程で、国際フェアトレードラベル機構 (Fairtrade International) が定めた国際フェアトレード基準が守られていることを証明するラベルです。またこのラベルは、農場から認証製品として出荷されるまで完全に追跡可能である必要があります (物理的トレーサビリティの適用)。



国際フェアトレード認証ラベルの右側に▶の矢印がついているものもあります。この矢印はパッケージ裏面に認証原料と調達方法について確認してください、ということを意味しています。

この矢印の付いた認証ラベルは、チョコレートやシリアルなど、フェアトレード非認証原料を含む製品に使用されます。ただし、使用しているフェアトレード対象原料はすべて、フェアトレード認証原料でなければなりません。さらに、製品の全原料中、フェアトレード認証原料は最低20%以上である必要があります（コットン製品の場合は50%以上）、割合はパッケージ裏面に記載されています。

また、この矢印の付いた認証ラベルは、「マスバランス」を使用して調達された種類の原料からなる製品にも使用されます。マスバランスは、カカオ、砂糖、フルーツジュース、および茶の4産品にのみ適用されています。サプライチェーンのある時点で非フェアトレードの原料と混ぜてもよいとされていますが、フェアトレードとして生産され出荷される原料はフェアトレード基準を遵守して生産し、調達されなければいけません。

「マスバランス」が適用されている産品は、原産国での一次加工の過程などで、産品の特性上、大きな加工所で非認証原料と混ぜて処理せざるを得ないことが多く、物理的トレーサビリティを課すことが、結果として小規模農家のフェアトレードとしての販売を阻害し生産者に不利益をもたらしかねません。物理的トレーサビリティを免除する「マスバランス」の手法を取り入れることにより、小規模生産者は、フェアトレードとして販売する機会を増やすことができます。また、この場合も物理的トレーサビリティが適用されている場合と同じく、生産者はフェアトレード価格とプレミアムの保証といった恩恵を受けることができます。

FSIは法人単位でフェアトレード調達を促進する制度であり、FSIラベルは、法人単位で単一のフェアトレード認証原材料の調達量を増やしていくことをコミットした企業が、製品やHPなどで使用することができるラベルです。特定の原材料（カカオなど）の持続可能な調達を望む企業が、幅広い製品へ使用することを可能にし、フェアトレード生産者の販売量を増大させることを目的としています。

Qフェアトレードの商品を買うとどのような影響があるのでしょうか。

フェアトレードの商品を購入することは、世界中で起きている様々な社会・環境課題の解決に繋がる一つの手段です。

私たちがコーヒーやチョコレート、バナナやコットンなどを安く買うことができる代わりに、実はその原料が生産される開発途上国では、①生産者に正当な対価が支払われない、②子どもが学校に行けず働かされる、③過度な農薬使用により環境が破壊される、などの問題が起きている場合があります。

具体的には…

- ・世界の子どもの10人に1人（1億6000万人）が児童労働
- ・世界で7億人以上が「極度の貧困」状態
- ・気候変動の影響でコーヒー豆(アラビカ種)の栽培地が2050年には50%減少
- ・世界のコーヒー小規模生産者の多くが生産コストよりも低価格でコーヒー豆を販売

フェアトレードは、適正な取引や「経済・社会・環境」の3つの柱の国際フェアトレード基準の遵守を通じて、こうした様々な社会・環境課題の解決に貢献します。

また、環境や生産者の人権に配慮した生産を促進することは、美味しいもの・品質の良いものの持続可能な生産にも繋がります。

Q認証を取得するための方法を教えてください。

認証を取得するには[こちら](#)のページから必要な認証を確認してください。

規定書や申請書は[こちら](#)からご確認頂けます。

ご不明な点はお気軽にお問合せください。

Q商品の販促または、新聞やメディアなどで認証ラベルを活用したいのですが可能でしょうか？

可能です。

認証ラベルのライセンスを取得しているライセンシーの方は、製品と製品に紐づくもの（パッケージやPOPなど）に関してはCONNECTにて【03パッケージ】から申請をお願いします。

それ以外の販促物は[フォーム](#)、もしくは申請書（様式E）から申請をお願いします。

認証ラベルのライセンスを取得していない企業、団体の方（メディアや大学など）は[こちら](#)のフォームから申請、もしくは申請書（様式E）をご提出ください。

Qライセンス契約を結んでいますが、フェアトレード認証原料を用いた製品に、認証ラベルは使用せずパッケージに「フェアトレード認証原料を使用しています」と記載することは可能でしょうか。

ライセンスを取得している場合、認証製品であることを消費者に伝えるため、フェアトレード説明文と共にパッケージへ認証ラベルを貼付することは必須となります。

FSIライセンスを取得している場合、パッケージへのFSIラベルの表示は任意です。これはFSIラベルが製品が認証されていることを示すラベルでなく、法人が単一のフェアトレード認証原材料の調達量を増やしていく意思があることを示すラベルだからです。

Q認証製品を購入する事ができる場所を教えてください。

認証製品は[こちら](#)からご確認いただけます。各企業サイトより購入場所をご確認ください。

また、フェアトレード ジャパンのSNSでも商品紹介をしていますので、ぜひ参考にしてください。

Instagram : <https://www.instagram.com/fairtradejpn/>

Facebook : <https://www.facebook.com/fljapan>

Q寄付やボランティアをしたいのですがどのような方法がありますか。

寄付は個人でのお申込みの他、法人や団体単位でもお申込みいただけます。一緒にフェアトレードを広めていただけるよう、教材や広報物、イベント等(無償・有償)をご案内させていただきます。また、皆さまからいただいたご寄付で実施した活動や成果は、年次報告書などでご報告させていただきます。

詳細は[こちら](#)からご確認ください。

ボランティアを募集する際には、フェアトレード ジャパンのホームページでご案内させていただきます。

インターンの募集は、[こちら](#)をご確認ください。毎年多くの方にお申込みいただいておりますので、申し込みを見合わせている場合もございます。事前にホームページの最新情報から応募状況を確認しご連絡ください。

Qフェアトレードに関する資料はどこにありますか。

国内のフェアトレードに関する活動情報は[こちら](#)に掲載している「事業報告書」からご確認ください。また、フェアトレード普及啓発のための各種広報物は、[こちら](#)から無償でダウンロードが可能ですので、ぜひご利用ください。

海外の情報は[こちら](#)からご確認ください(英語ページ)。

<その他参考情報>

■[フェアトレード・ラベル・ジャパン年次報告書](#)

→フェアトレード市場の広がりや生産者へどのような変化をもたらすことができたかなど

■[日本国内で販売されているフェアトレード認証製品](#)

→こちらにあるものがすべてではありません。現在販売終了している商品がある可能性があります。お問合せは直接販売元にご連絡ください。

■[フェアトレード・ラベル・ジャパンYouTubeチャンネル](#)

→フェアトレードとSDGsの関係性やフェアトレード認証のしくみを紹介するアニメーションなど

■[フェアトレード広報物各種](#) (無償でダウンロードできます)

■元NHKアナウンサーでジャーナリストの堀潤さん『[8bitsNews](#)』「[フェアトレードって何?](#)」

→フェアトレード・ラベル・ジャパン事務局長の潮崎真惟子が生出演し、フェアトレードのしくみや現在の普及の状況などお話ししています。

なお、現在多数の要望をいただいております。個人の方(学生含む)からの取材・ヒアリングはお断りさせていただいております。少ない人員で運営しており、現場での活動や発信による効果を優先させていただいておりますので、何卒ご理解くださいませ。